弘前市立図書館

弘前図書館・岩木図書館・こども絵本の森・相馬ライブラリー
https://www.city.hirosaki.aomori.jp/tosho/

指定管理者 TRC・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ 共同事業体

各情報についてはホームページで随時ご案内しています

弘前図書館

■ 弘前図書館　弘前市大字下白銀町2-1（追手門広場内）　■ TEL 0172-32-3794
■ 開館時間／月曜日から金曜日‥‥午前9時30分～午後7時（土日祝は5時迄）　■ 休館日／毎月第3木曜日(※祝日の場合は翌日に振替)

弘前ライブラリーシネマ

上映作品 **くちびるに歌を**

原作：中田永一　『くちびるに歌を』／ 監督：三木孝浩
出演：新垣結衣、木村文乃、桐谷健太、佐野勇斗、眞島秀和　ほか

バリアーフリー映画
映画をみんなで愉しもう
日本語字幕／音声ガイド付き（協力：住友商事）
2015年製作／132分　配給：アスミック・エース

アンジェラ・アキの名曲「手紙 ～拝啓 十五の君へ～」をモチーフに生まれた中田永一の小説を映画化。“15歳”だったすべての人へ 一生涯忘れない涙の感動作を弘前図書館で上映します。

10/7 土曜日
13:30～16:00（開場 13:00）

鑑賞無料
鑑賞定員35名様
お申込み先着

定員になり次第受付を終了します。

Asmik Ace 公式HPより一部抜粋、引用

Story 大っ嫌いなあなたたちが教えてくれたこと

長崎県の五島列島へ、代理の音楽教師のとして数年ぶりに故郷に戻った柏木ユリ。嫌々合唱部の顧問になった柏木は、明るくふるまう15歳の生徒たちが、実は誰にも言えない悩みを抱え、みんながひとつになる合唱に救いを求めていたことを知る。そして、自らの悲しい過去から弾けなくなっていたピアノにも生徒たちにも向き合うようになっていく。しかし、待ちに待ったコンクール当日、ある事件が起こり…柏木と中五島中学合唱部による、最初で最後のステージの幕が上がる。

会場　弘前図書館 2階視聴覚室
お申込み　弘前図書館の受付またはお電話で受付中　TEL：0172-32-3794

読んでみよう！
原作となった図書の紹介

著者：中田永一
出版：小学館（2011/11）
弘前図書館、相馬ライブラリーで所蔵しています。

走る図書館「はとぶえ号」を利用しよう！

移動図書館車「はとぶえ号」1日開放

小学校や商業施設の駐車場など、市内を巡回し本を貸出している「はとぶえ号」の車内を自由に見学できるほか、ご利用方法や運行スケジュールをご案内します。もちろん、本の貸出もしちゃいます。（弘前市立図書館の「図書カード」をお持ちの方はご持参ください。）

10/15 日曜日　13:30～16:00

会場　弘前図書館 正面入口前（※東北電力さん側）

参加費無料
小学生に贈るおはなし

図書館のボランティアの皆さんによる絵本の読み聞かせや、昔話、エプロンシアターなど盛りだくさんのプログラムでお送りするとっても“スペシャル”なおはなし会♪

11/23 木・祝　13:30～14:35　※5分間の休憩あり

会場　弘前図書館 2階視聴覚室　対象　小学生とその保護者の方　定員　30名（お申込み先着順）
お申込み　10/20(金)午前9時30分より弘前図書館のカウンターまたはお電話で受付します。TEL:0172-32-3794

弘前図書館ロビー展
手島圭三郎 絵本原画展「きたきつねとはるのいのち」　11/17（金曜日）▸ 12/20（水曜日）

3月になっても深い雪に覆われている北海道で、きたきつねは、生まれた子供のために餌を探しに行きます。北海道の大自然には、たくさんの動物が生息していますが、冬は動物にとって厳しい季節です。親から離れた子供が、餌をとれなかったり、年老いた動物が死ぬのは、冬が多いのです。やがて厳しい冬が終わると、暖かい春の日差しに包まれて、きたきつねは生きる幸せを感じます。

手島圭三郎さんの版画ならではのダイナミックな構図と彩色で描かれる北国の大自然。そして、そこに生きる野生動物の凛とした神々しい姿と生命の躍動感を是非、原画でご体感ください。

PROFILE
絵本作家 手島圭三郎
1935年 北海道 紋別市生まれ。
「絵本にっぽん賞」をはじめ、「ボローニャ国際児童図書展グラフィック賞」など国内外で数々の賞を受賞した他、ニューヨークタイムズが選んだ「世界の絵本」でベストテン入りを果たすなど、海外でもその名を知られる、日本を代表する版画絵本作家です。

『きたきつねとはるのいのち』（絵・文 手島圭三郎／出版 絵本塾出版）

先着順 なくなり次第終了
弘前図書館
雑誌の無料配布

保存年限が過ぎた雑誌のバックナンバーを皆さまに無料で提供します。

10/28 土曜日　9:30～11:30

会場　弘前図書館 2階視聴覚室

当日は午前9時より整理券を配布します
〈配布場所〉正面入口（東北電力さん側）

■お一人様6冊まで（同じ雑誌は3冊まで、付録は2点までとさせていただきます）
■お持ち帰り用の袋やバッグをご持参ください。
※事前の予約やお取り置きはいたしません。予めご了承ください

こども絵本の森

■ TEL 0172-35-0155　■ 開館時間／午前10時～午後6時　■ 休館日／毎月第３木曜日(※祝日の場合は翌日に振替)

10/27～11/9は秋の読書週間です
秋の読書週間イベント

どのケーキにする？

いろいろなケーキのかたちのカードにみんなの好きな本を書いて貼ってね♪みんなに教えてもらった本は、**10/27(金)～展示、貸出します。**

期間限定 こども絵本の森
秋の読書週間スタンプ
来館の記念に、ぜひ押して行ってね♪

10周年記念しおり プレゼント！
こども絵本の森は今年で10周年。
詳しくはスタッフまで

パパとじぃじとえほんあそび

絵本を通して親子で体を動かして遊んだり、工作を楽しむ講習会です。読み聞かせだけでなく、コミュニケーションツールとしての絵本の使い方を紹介します。

12/10 日曜日　13:30～14:30

参加無料
定員5組
お申込み先着順
※ご家族同伴可

場所　こども絵本の森内おはなしコーナー　講師　JPIC読書アドバイザー 髙嶋 敬子さん
対象　読み聞かせに関心のある男性（プレパパ・パパ・じぃじなど）
お申込み　11/1(水)午前10時より こども絵本の森カウンターまたは電話にて受付します。TEL：0172-35-0155　※11/16(木)は休館日につき受付出来ません。

岩木図書館

■ 岩木図書館　弘前市大字賀田1-18-3　■ TEL 0172-82-1651　■ 休館日／毎週月曜日
■ 開館時間／火曜日から金曜日：午前9時30分～午後7時（土日祝は5時迄）

秋の読書週間2023
みんなの収穫祭
～秋の実りでいっぱいにしよう～

秋の読書週間に合わせて、秋の味覚（りんご・なし・もも・かき・くり）のカードに**お気に入りの本のタイトルと好きな理由**を書いて、館内のバスケット（収穫かご）に貼ってください♪皆さんに紹介していただいた本は展示コーナーで紹介・貸出をします。**みんなで収穫かごをいっぱいにしよう！たくさんのご参加をお待ちしています♪**

10/27（金曜日）▸ 11/9（木曜日）

弘前文化センター

https://www.city.hirosaki.aomori.jp/hirosakibunka/

各情報についてはホームページで随時ご案内しています

■ 弘前市下白銀町19-4　■ TEL 0172-33-6571　■ 開館時間／午前9時00分～午後10時00分（窓口は開館から午後5時00分まで）　■ 休館日／毎月第3火曜日（祝日にあたる日はその翌日）、12月29日～翌年1月3日（年末年始）

芸術・文化を愉しむ秋。

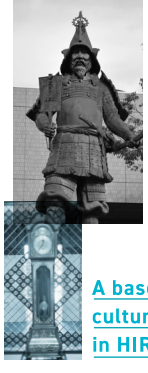
様々な芸術・文化の分野で活躍する市民の皆様による、秋の祭典が始まりました。知的好奇心を刺激する注目の公演が盛りだくさん！お見逃しなく！

2023 第54回弘前市民文化祭　弘前文化センター開催イベントのご案内

※マスク着用・消毒などにご協力ください

	日時		催事名	入場料
10月	1日	12:00	第62回 詩吟剣詩舞大会	無料
	7～8日	10:00	弘前諸流いけばな展	無料
	15日	13:00	第64回 邦楽祭一箏・三絃・尺八一	無料
	20～22日	9:00	盆栽展	無料
	22日	11:00	謡曲と仕舞の会	無料
	29日	12:30	日本舞踊公演	無料
11月	5日	10:00	第43回 弘前俳句大会	無料
	10～12日	10:00	第56回 弘前美術展	無料
	12日	13:30	人形劇まつり	無料
	18日…… 19日……	18:30 13:30	劇団 弘演 創立60周年記念 第58回公演	大人2,000円 学生（高・大）1,000円
	23日	12:00	郷土芸能祭	無料
12月	17日	16:30	弘前大学津軽三味線サークル 弘前公演2023	500円

その他の催事は下記よりご覧ください



弘前市民文化祭に関するお問合せは
弘前市民文化祭実行委員会事務局
TEL：0172-26-6168
午前9時～午後5時（火曜日、日曜日・祝日はお休み）